

## 農業農村整備事業事後評価結果

事業名	農業競争力強化基盤整備事業	対象地区数	9地区
<p>[評価結果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ほ場の大区画化、用排水施設等の整備を通じて、大型機械化による農作業の効率化、高収益作物の導入や単収の増加等の効果が発現しているほか、新たな法人の設立や、担い手への農地集積が促進されている。</li> <li>○ 飼料生産基盤の整備を通じて、畜産農家の経営規模拡大が図られるとともに、飼料自給率が向上し、経営の安定に寄与している。</li> </ul>			
<p>[今後の改善方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高収益作物の生産増大や6次産業化のさらなる推進等を通じて、所得の向上や地域の活性化を進めることが必要である。</li> <li>○ 輸入飼料に過度に依存せず、国産飼料基盤に立脚した環境負荷の少ない酪農経営を推進する必要がある。</li> </ul>			
事業名	農村地域防災減災事業	対象地区数	2地区
<p>[評価結果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調節池及び排水機場等の施設整備により、排水条件が改善され、地区内の農地や宅地、公共施設等の湛水被害が軽減されており、農業経営の安定と国土の保全に寄与している。</li> </ul>			
<p>[今後の改善方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 整備された施設の機能が持続的に発揮され、施設の長寿命化が図られるよう、適切な維持管理を行っていくことが必要である。</li> </ul>			